デジタル人材育成学会

研究発表会 発表要旨 テンプレート

名字 名前、名字 名前 （組織名）

Table Font Size

|  |  |
| --- | --- |
| 文章の種類 | サイズ |
| タイトル | 14 pt |
| 著者 | 12 pt |
| セクション | 12 pt |
| サブセクション | 11 pt |
| 本文 |
| 図表のタイトル |

# はじめに

このファイルは、デジタル人材育成学会が開催する研究発表会にて公開される、発表要旨のテンプレートである。

本ファイルの記載事項を確認の上、発表要旨を作成いただきたい。

# 書式テンプレート

Table Font Name

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 日本語 | 英数字 |
| タイトル | MS明朝 | Times New Roman |
| セクション | MSゴシック | Arial |
| サブセクション |
| それ以外 | MS明朝 | Times New Roman |

## 基本的な書式

最初に1段組としてタイトルおよび著者を記載する。著者の所属組織を後ろにかっこで囲んで記載すること。なお、複数の著者が異なる組織に所属している場合、各著者に所属を記載すること。続けて本文を2段組で記載する。

\* クロス リファレンス（相互参照）を使用すると、同じ文書内の別の箇所にリンクできる。

フォントサイズの指定をTable 1に、使用フォントをTable 2に示す。なお、英数字は全て半角とする。

## 図表

図表タイトルは図表番号として挿入する。図は下、表は上に挿入すること。Fig. 1 、 Table 1、Table 2の例にならい挿入し、引用する際にはクロスリファレンス\*を用いる。

図表は、天地にまとめるか、サブセクションの最後に挿入する。

Fig. 1 Sample Figure

2段組にそぐわないサイズの場合、1段組で挿入しても構わない。

## 参考文献

参考文献を引用する際には引用番号を記載する。引用番号は[1]のようにかっこ付で番号を上付で挿入する。記載内容は科学技術情報流通技術基準を参考にするとよい。

## 謝辞について

必要に応じて、本文の最後、参考文献の前に謝辞を挿入する。

## 参考文献

1. 著者名. 論文名. 誌名. 出版年, 巻数, 号数, はじめのページ－おわりのページ
2. 著者名. “章の見出し or 論文名”. 書名. 編者名. 版表示, 出版地, 出版者, 出版年, はじめのページ－おわりのページ, （シリーズ名, シリーズ番号）.